

プレゼンテーション

プレゼンテーションで発表スライドを作る際も、レポート作成と同様、いきなり作りはじめると失敗し、よい発表を行うことはできない。このワークシートを用いて、構成をよく考えてから作成に入る。


完成例

スライドは、見る人にわかりやすく、かつ聞く人に訴えるために情報デザイン(教科書の巻頭資料5-8参照)の考えも参考にしながらつくっていく。以下に、わかりやすく見やすいスライドを作成するためのポイントを示している。

1 わたしのお勧めカメラ


情報高校1年A組 情報科水

2 これがわたしのデジカメ



C社 C500S

3 ミルククラウンを撮影したい



お金がないからコンパクトカメラしか買えないよ〜

4 デジカメの条件

- ☐ ミルククラウンを撮るための条件
- ☐ シャッター速度が速い
- ☐ 連写機能があるといい
- ☐ ハイスピード動画が撮影できるといい
- ☐ 予算は2万円(これ重要!)

5 デジカメの機能と販売価格

カメラ	シャッター速度	連写	ハイスピード動画	M店販売価格
S社 S1000	10枚/秒	×	60fps	20,000円
C社 C500S	50枚/秒	○	500fps	25,000円
D社 DX200	25枚/秒	△	120fps	23,000円

6 シャッター速度は問題なし

カメラ	シャッター速度	連写	ハイスピード動画	M店販売価格
S社 S1000	10枚/秒	×	60fps	20,000円
C社 C500S	50枚/秒	○	500fps	25,000円
D社 DX200	25枚/秒	△	120fps	23,000円

シャッター速度は気にしないでいいことがわかった

7 ハイスピード動画は撮影できるか

カメラ	シャッター速度	連写	ハイスピード動画	M店販売価格
S社 S1000	10枚/秒	×	60fps	20,000円
C社 C500S	50枚/秒	○	500fps	25,000円
D社 DX200	25枚/秒	△	120fps	23,000円

なんと! S社のカメラはハイスピード動画が撮影できない!

8 検討に値するデジカメは


カメラ	シャッター速度	連写	ハイスピード動画	M店販売価格
S社 S1000	10枚/秒	×	60fps	20,000円
C社 C500S	50枚/秒	○	500fps	25,000円
D社 DX200	25枚/秒	△	120fps	23,000円

C社のC500Sがハイスピード動画が撮影できる! C社のC500Sがいいけど、価格が高いなあ〜

9 C社のC500S... 価格が高い

でも

価格はあきらめなかった!



10 販売店とネット通販を探る日々

- ✓ 近所のカメラ店
- ✓ 学校の近くの家電量販店
- ✓ Yofooショッピング
- ✓ 大手ネットショッピングAmomon


そして

- ✓ 価格比較サイトMoKau-Net

徹底調査

11 ついに 見つけました 19,800円!

12 これが C社 C500S



強調したい部分はフォントの種類、大きさ、色などを変える。

1 発表テーマ選び

2章では、「ASテーマ例」として発表のテーマ例が示されている。その中から自分が発表したいテーマを選ぼう。教科書をよく読み、ほかの関連性があるテーマにしてもよい(担当の先生の指示に従うこと)。

テーマ

わたしのデジタルカメラ選び

選んだ理由

写真を撮ることが好きで、どのデジタルカメラを買うかずっと迷っていたが、ついに理想のデジタルカメラを購入することができたため。

2 情報収集

発表のテーマを決めたら、発表スライドをつくるために必要な情報を収集する。まず、教科書の該当箇所をよく読み、わからないことや、さらに調べたほうがよいことをリストアップしよう。

調べること

デジタルカメラの機能

レンズの違い

シャッター速度の違い

ハイスピード動画機能の違い

販売店情報

一眼レフカメラ